

科目の内容（シラバス）

②授業科目名		③必修／選択の別	④単位数	⑤含む必須の教育内容番号	⑥担当教員名	⑦実施形態
多文化共生教育論		必修	2	32	植村 広美	対面
⑧授業のテーマ及び到達目標		【知識・技能】①公教育の役割について説明できる。②教育学が扱う社会的な事象について説明できる。 【思考・判断・表現】③教育の21世紀的課題について考察することができる。 【主体性・協働性】④グループワークに参加できる。				
⑨授業の概要		様々な教育事象を社会的な観点から分析する力を身につける				
⑩授業計画						
授業回等	各回の授業内容					各回に含む必須の教育内容番号
1	ガイダンス					32
2	地球規模の課題①人口問題・貧困問題					32
3	地球規模の課題②環境問題・教育問題					32
4	日本における公教育の変遷					32
5	公教育制度の各国比較					32
6	社会における教育の役割					32
7	社会階層と教育					32
8	ジェンダーと教育					32
9	若者文化とメディア					32
10	グローバリゼーションと教育					32
11	移民と教育①祝祭と労働					32
12	移民と教育②教育の国際化					32
13	移民と教育③越境する家族					32
14	移民と教育④諸外国の移民教育					32
15	移民と教育⑤居住地域とコスト					32
⑪使用テキスト		毎回、授業プリントを配布します。				
⑫参考書・参考資料等		酒井朗・中村高康・多賀太編『よくわかる教育社会学』ミネルヴァ書房、2012年。 近藤博之・岩井八郎『教育の社会学』放送大学教育振興会、2015年。 他、授業中に適宜紹介する。				
⑬同時双方向性の確保 (通信で実施する科目のみ)						
⑭学修課程の管理方法 (通信で実施する科目のみ)						
⑮学生等に対する評価 (評価基準・評価方法等)		筆記試験50点（到達目標①②③） ミニッツ・ペーパー：30点（到達目標①②③） グループワーク：20点（到達目標④） 計100点満点で評価する				